

## (2) 博士後期課程

◎必修科目 ○選択科目

専攻課程	系列	授業科目の名称	博士後期課程						備考		
			講義選択 単位数	演習選択 単位数	配当セメスター						
					1年次		2年次			3年次	
					1	2	3	4		5	6
体育学専攻	社会科学系 スポーツ	スポーツ文化・社会科学特殊研究A	2		◎						演習含む。
		スポーツ文化・社会科学特殊研究B	2			◎					演習含む。
	行動科学系 認知・スポーツ	スポーツ認知・行動科学特殊研究A	2		◎						演習含む。
		スポーツ認知・行動科学特殊研究B	2			◎					演習含む。
	生理学系 スポーツ	スポーツ生理学特殊研究A	2		◎						演習含む。
		スポーツ生理学特殊研究B	2			◎					演習含む。
	健康科学系 スポーツ	健康科学特殊研究A	2		◎						演習含む。
		健康科学特殊研究B	2			◎					演習含む。
	応用科学系 スポーツ	応用スポーツ科学特殊研究A	2		◎						演習含む。
		応用スポーツ科学特殊研究B	2			◎					演習含む。
博士後期課程	各系共通	研究セミナー1		2	◎						
		研究セミナー2		2		◎					
		研究セミナー3		2			◎				
		研究セミナー4		2				◎			
		研究セミナー5		2					◎		
		研究セミナー6		2						◎	
		研究指導1		2	◎						
		研究指導2		2		◎					
		研究指導3		2			◎				
		研究指導4		2				◎			
研究指導5		2					◎				
研究指導6		2						◎			
		他研究科で開設の授業科目									

## 4 修了所要単位数・履修上限単位数

### (1) 修了所要単位数

#### ① 博士前期課程（修士課程）

研究指導および研究セミナー各8単位、所属系以外の10単位以上を含む合計32単位以上

#### ② 博士後期課程

研究指導および研究セミナー各12単位以上を含む合計28単位以上

### (2) 履修上限単位数

履修上限単位数を、各セメスター24単位とする。

なお、この単位には学部及び履修する単位（科目等履修）を含む。

## 5 修士論文の審査基準

- (1) 先行研究の整理と問題設定が適切であること。
- (2) 章立てを含めた論述の流れが適切であること。
- (3) 研究方法の選択・実行が適切であること。
- (4) 注や図表処理等も含めて、論述が的確でかつ分量的にも適切であること。
- (5) 設定した問題の解明が的確・適切であること。

修士論文計画書の提出、修士論文経過報告会での発表を経て修士論文を作成し、口述試験と併せて合否判定を行う。